



令和8年度

感覚あそび

～ねんどスライム遊び～

・はじめは少し硬めの粘土のような感触ですがお水や重曹水を少しずつ混ぜて手でこねていくと柔らかく伸びるスライムに変化していきます。さらにつぶつぶした感触のスライムも加えていくと次々と変わる感触の違いを手指、掌から感じてもらいました。夢中になって感触を存分に感じることは情緒の安定に繋がっていきます。お友達と色を混ぜて色の変化も楽しんでいました。



～こんにゃく遊び～

・板こんにゃくと糸こんにゃくの2種類を握ったりちぎったりする中で形の変化や匂いも一緒に感じ取ります。2種類の感触の違いを触り比べ、更にへらやカップ、フォーク等の道具を使うことで遊びも発展していきます。夢中になる活動の中で自然に集中力も身につくことが期待されます。



～花紙遊び～

・ふわふわやわらかい花紙をびりびりと思いきりちぎって量を増やしていきます。みんなでちぎったたくさんの花紙にうちわで風を送ったり、両手ですくったりして、上から舞い落ちる様子に子ども達の歓声が上がりました。気持ちを発散した後は、じっくりと取り組みます。霧吹きで水を花紙にかけて、もみこむと色が混ざり合い、水を含んで紙が硬くなっていく変化を目と手で確かめていきます。活動の中で自然と目と手の協調動作が促されていきます。そのあとは星やハートや飛行機等の片抜きの中に指でぎゅっぎゅっと押し込み、形成する遊びへと繋げて集中して遊ぶ姿がみられました。

まだまだ遊びたい気持ちがあるときは事前にタイマーで終わりを知らせ、見通しを持てるようにします。心の準備が出来やすくなります。





令和8年度

指先・知育あそび

～こいのぼりお絵描き～

・床に広げた大きな模造紙のこいのぼりにクレパスを使ってダイナミックにお絵描きを楽しみました。子どもの手の発達はまず肩、腕といった「体の中心に近い大きな筋肉」を動かすことから始まり、徐々に手首、そして「指先」へと細やかにコントロールできるよう進んでいきます。このようなびのびと腕を動かして描く経験は鉛筆を正しく持ったり手先を器用に使ったりするための大切な土台となります。



～おべんとう制作～

・絵本「おべんとうバス」のストーリーになぞらえておべんとう制作をしました。おかずの名称を確認していき、トマトやハンバーグはまる、おにぎりはさんかく、たまごやきはしかくと、形の認識にもつなげていきます。おかずたちをひとつずつ、のりや両面テープで貼って、オリジナルおべんとうバスの完成です。

のりを塗る動作や、両面テープをはがす動作は手首や指先を使い、目と手の協応性を育てていきます。



～フルーツ狩り～

・りんごやバナナ、ぶどうに桃、そしてメロンと 5 種類のフルーツを木から取って、色分けしていく活動です。腕を伸ばして剥がしていく動きは指先への発達の土台となります。さらに剥がした果物を同じ色の台紙へと分類する「色のマッチング」では視覚情報を整理し、識別する認知の力を育みます。お友達が挑戦している姿を応援したり、自分の順番が来るまで見通しを持って待ちたりする社会性も身につくこともねらいとしています。自分の番になると、みんなに見守られる嬉しさを感じながら集中して色のマッチングに取り組むことができていました。





令和8年度

運動あそび

～戸外遊び～

・公園の遊具はボディイメージを高め、バランス感覚を育むのに最適な環境です。不安定な足場を歩いたり、高いところに登ったりする経験は、脳の前庭覚（バランスを感じる力）や固有受容覚（体の位置や力の加減を感じる力）を刺激します。これらの感覚が豊かになることで自分の体をスムーズにコントロールできるようになり姿勢保持や手先の器用さにも繋がります



～サーキット遊び～

・ネットくぐりやトランポリン、平均台やマット等「次はこれ、その次はこれ」と順番に進むことで先の見通しを持って行動する力や自分の順番を待つといった社会性の習得にも繋がります。」



～動物まねっこ遊び～

・「カエル」「うさぎ」「くま」「わに」「あひる」「フラミンゴ」「カニ」等動物になりきって進みます。体幹を鍛え踏ん張る力を育みます。



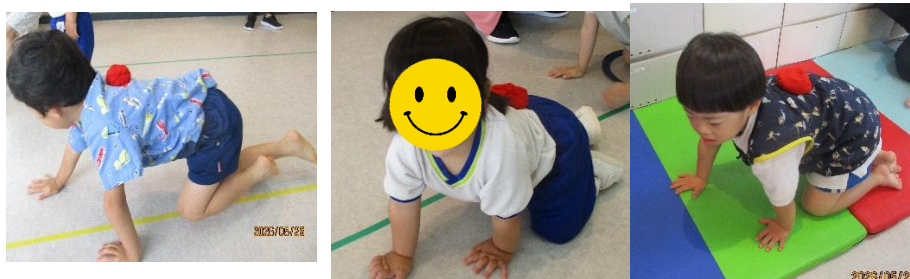
～つなひき～

・どうやったら力が入るかな?と綱をひきながら確かめます。まずはタオルを引っ張りイメージが掴めた後は綱に挑戦。綱をしっかり握る「握力」、足を踏ん張って体を支える「体幹の力」「引く・耐える」をコントロールする「力加減（固有受容覚）など、様々な身体機能が刺激されます。



～動物荷物運び～

・馬の姿勢で背中にお手玉を乗せて進みます。お手玉を落とさないよう姿勢をキープすることで、体幹を鍛え、自分の動きの調整力も養います。





令和8年度

土曜日の活動

～如意輪寺へお出かけ～

・出発前にルールとマナーを確認していきました。手をつないでお友だちと合わせて行動することで社会性も身につけていきます。風鈴の揺れや音を支援員やお友だちと共有、共感することもできました。



～ルールのある遊び～

・チームに分かれてキックボードレースをしました。落ちないように気を付けることで調整力も身に付きます。椅子取りゲームは勝ち負けの気持ちを知り、悔しい気持ちの切り替えも練習していきます。



～お名前コールパスゲーム～&

～じゃんけん列車～

・お友だちの名前が以前より出やすくなりました。じゃんけん列車では3回行うことで負けて悔しいけどまたできる！繋がると楽しい！と経験を重ねていきます。



～パンケーキクッキング～

・泡立て器で混ぜる、おたまで注ぐ、フライパン返して返す等道具を使って手指操作の向上へと繋がります。裏返す時は緊張する姿も見られましたが返せると自信になり、嬉しそうな表情が見られました。自分で作って食べる経験を通し、食への関心も高めていきます。



～わくわくワーク～

・今月ははさみの練習とカレンダー（数字なぞりやマッチング、名前なぞり）に挑戦しました。一回切りや直線切りでははさみの基本的な切り方を確認して取り組んでいます。

